

くちばの地域力向上・タイアップ事業 地域の絆づくりプロジェクト「みんなで作ろう、子どもの元気がみえるまち」>

【紹介】小学生から百歳まで楽しめる 夢と笑いの舞台劇

2011年12月23日 (祝金)

(開場17:30) 開演18:00

勝田台小学校 体育館



作：横内謙介
演出：横内謙介×田中信也

子どもたちがワクワクする演劇を、自分たちの近くにある公民館や学校の体育館で観られることを目指し、『トラオ』を創りました。演劇が特別なものではなく、自分たちの傍にあることを感じて欲しいと思っています。(横内 謙介)

《 ものがたり 》

そこはおんぼろサーカス団、
おちぼれピエロのピースとホープはへまばかり。
ついに団長がおこります。
そして2人に命じたのは
「サーカスの人気者になるようなトラを一匹つかまえてこい！
さもなきゃ、クビだ！」。
でも、この町にトラなんかいません。
2人は夢見るチカラをふりしぼって、トラをさがします。
トラック、トランプ、寅さん、ケイタイすトラっふ……
さあ、ピエロたちはトラをつかまえることができるでしょうか。



【札幌NKミュージック】

八千代市 1%支援制度対象事業

もうひとつの音楽室 【報告】

9月21日(水) 八千代市総合生涯学習プラザ多目的ルーム にて
1回目 11:30 / 2回目 15:30



本物の楽器を叩くのはいい経験！

～ アンケートより ～

- ◆音が良かった。色々な楽器が見れて楽しかった(小1)
- ◆タイコをぶらしてたたいたのがおもしろかった(4歳)
- ◆木琴をすごく速くたたいて、すごかった。何本ものバチで演奏しているのを生で初めて見たのでおもしろかった！(中学生)
- ◆様々な打楽器を自由自在に操る演奏に大人も楽しめました。自分も何か楽器に挑戦してみたいなりました。(大人)
- ◆子どもがとても楽しんできいていて、嬉しく思いました。0歳の子どももひきつけられていたようです。みんなでマラカス合奏がよかった。(大人)

1回目、2回目ともたくさんの皆さんと一緒に楽しむ事ができました。
1回目では、乳幼児タイム。おひざでお母さんと一緒にほんわかした空間でした。
笠井さんの楽しいお話と確かな技術。
優しい音色にうっとり、凄い演奏にもお母さんとノリノリでした。
2回目では幼児の皆さんが多く、一人でもどっぷり楽しみ、じっと集中して観ていました。
子どもの成長を一日で感じられた2回のステージでした。
鑑賞部

荒れ狂う嵐の中、沢山の親子が集まりました。会場に入ると楽器が沢山並んでいます。木琴を中心に太鼓やトライアングル、シンバル、のど自慢のチャイム？ぞうさんやうさぎさん、おさるさん等の動物もいます。子どもたちはドキドキワクワクしながら始まるのを待ちました。かさいさんのトークも面白く、木琴を叩くバチがお掃除のモップだっただけで子どもたちは大笑い。そのほうが素敵な音楽を奏でてしまっ、びっくりするやら感心するやら。でも、真面目な時は真面目に高い技術と繊細な音色を聴かせてくれました。動物あてクイズをしたり、みんなでマラカスを合奏したりとあっという間の50分でした。最後に木琴を叩かせて頂き、生の楽器の素晴らしさを味わいました。もっと色々な楽器を触りたかったという声もあり、音楽の楽しさを再確認したのではないのでしょうか。
幼児の作品では、他では味わえない本物の楽器の音色を堪能出来てみんな大満足でした。
(鑑賞部 瀧沢 久仁子)